

ワールドカップのサッカーボールと協力



このボールは、6月に行われたワールドカップの時に使われた、サッカーボールと同じものです。小平市から「六小のみなさんへ」と贈られました。ボールには長友選手と今野選手の直筆の本物のサインがあります。

日本チームは予選を勝ち抜き、決勝リーグにまで進みました。

みなさんもあのときの感動覚えていますね。

日本がいたグループ E の中ではデンマークの選手が一番大きくて、2番がカメルーン、3番がオランダ、日本は4番目なのです。だから、勝つのは無理だろうと言われていました。でも2回も勝って決勝トーナメントに進みました。

では、なぜ勝てたのでしょうか。それはチームワークの良さだと言われていました。ゴールをした選手が、出場していない選手の所へ駆け寄って皆で喜んでいましたよね。全部で 23 人いて、出場できるのは 11 人。その 11 人とベンチの 12 人が一つになって練習し、応援し、ゴールをした時一緒になって喜んでいました。そのチームワークで勝つことができたと言われていました。

さて、みなさんのクラスもチームです。チームワークはどうですか。そのチームワークが良ければ、良いことがあれば皆で喜びあうことができ、悪いことがあれば皆でなおしあうことができ、楽しいクラスになります。

日本代表のサッカー選手と自分のクラスを比べてチームワークについて考えてみてください。ボールは玄関に飾っておきます。

さて、では、その話に続けて、皆さんにもいろいろな力がありますね。

走る力のある人、算数の力がある人、漢字の力のある人、友達に優しくできる力も凄い力です。一人一人、いい力を持っています。(一つ目の力貼りました)

隣の席に座っているお友達にも力があります。考えてみて下さい。どうですか？きっと自分とは違う力を持っていることでしょう。(二つ目の力貼りました)

同じクラスの別のお友達にも力があります。その力もまた違う力でしょう。(三つ目の力貼りました)

みんなが持っている一人一人の力を、大きく足しあわせてみましょう。(十を貼りました) **協力**という文字になりますね。みんなが持っている一つ一つの力を合わせると、大きな力になります。みんなで協力をして大きな力にしていきましょう。

サッカーの日本チームもこの協力という言葉を大事にしました。

運動会が近いです。協力という言葉、考えて見て下さいね。

